

学年	単元名・教材名	指導事項	言語活動例	言語活動例
3年	場面の様子や、登場人物の気持ちを想像する【きつつきの商売】	○次のような言葉に気を付けて、様子や気持ちを想像する。 ・行動を表す言葉 ・会話を表す言葉 ・気持ちを表す言葉	「登場人物の気持ちを想像しよう」 言葉に注目したり音読したりして、登場人物の気持ちを想像する。	「第三場面を考えよう」 物語の続きとなる第3場面を考えて、交流する。
	登場人物の変化に気を付けて読む【まいごのかぎ】	○登場人物が変わっていく様子確かめる。 ・どんな出来事が起こったか。 ・その時の登場人物の気持ちや様子が表れている言葉 ・出来事が起こる前と後とで、登場人物はどう変わったか。	「気持ちマップ」 登場人物の気持ちやどのように変わっていくかをマップにまとめる。	「感想を書いて伝えよう」 学習を通して感想を書き、交流する。
	物語に対する感想をもつ【ちいちゃんのかげおくり】	○場面と場面を比べて、人物の様子や出来事の違いと、その理由について考える。 ○物語を誰の立場から読み、出来事をどうとらえるかによって、物語に対する感想は違うことを捉える。	「できごとマップ」 場面と場面を比べて読み、出来事の違いや人物の様子についてまとめる。	「物語パンフレット」 物語のおもしろさや場面ごとの違いについてまとめて、交流する。
	組み立てを捉える【三年とうげ】	○民話や昔話を読むときには、組み立てを捉えながら読む。 ○組み立てから、登場人物の考えや、気持ちの変化がよく分かる場面をまとめる。	「人物紹介図」 人物の名前や年齢など、プロフィールを書いて紹介する。	「民話を紹介しよう」 好きな民話のおもしろいところをカードに書いて紹介する。
	登場人物の性格を捉える【モチモチの木】	○登場人物の性格を、人物の会話や行動、語り手や他の登場人物がその人物について語る言葉で捉える。 ○他の人と見方を交流することで、人物に対する考えを深める。	「人物紹介図」 人物の名前や年齢など、プロフィールを書いて紹介する。	「おもしろさを紹介しよう」 物語のおもしろさについて考え、自分なりにまとめて2年生に紹介する。
4年	場面と場面をつなげて読み、なりきり日記を書く【白いぼうし】	○読み深めたいことを問いの形にしてはっきりさせる。 ○人物や場面の様子を表す言葉に気を付けて読み、場面と場面のつながりを見付ける。	「なりきり日記」 登場人物の心情になりきって具体的に想像し、日記にまとめる。	「人物紹介カード」 人柄を読み取り、インタビュー形式で主人公を紹介する。
	場面の様子をくらべて読み、物語リーフレットにまとめる【一つの花】	○題名や会話、繰り返し出てくる言葉に着目して、作者の思いに迫る。 ○登場人物の行動や様子、物語を象徴するものに着目して、場面の様子を比べる。	「物語リーフレット」 主人公と登場人物の相関図を作り、父母のゆみ子に対する愛情や気持ちについて書く。	「物語の帯(ポップ)」 キャッチコピーやあらすじ、物語の印象に残った場面を帯にし、3年生に伝える。
	気持ちの変化を読み、「ごんフレット」にまとめる【ごんぎつね】	○登場人物の行動や様子、会話、心の声に着目して、登場人物の気持ちを想像する。 ○場面と場面を結び付けたり比べたりして、気持ちの変化を捉える。 ○他の人の考えや自分とは違う見方を知り、物語に対する考えを深める。	「気持ちマップ」 出来事と想像した気持ちを書いた看板付箋をマップに整理して、気持ちの変化を捉えるようにする。	「でかんばん」 ごんの気持ちの変化を大きな看板にまとめる。
	登場人物の変化を読み、物語を紹介する【ブラタナスの木】	○場面の移り変わりに気を付けて読み、登場人物の気持ちや考え方が表れている部分を見付ける。 ○それらを結び付けたり関係付けたりして、どう変化したのかを想像する。 ○人物の変化に、どんな出来事がどのように関わっているのかを考える。	「心のとびら」 物語の主題にせまる読み取りのテーマに沿って、登場人物の出来事や想像した気持ちをまとめる。	「紹介文を作る」 登場人物の変化を中心に読み取り、「ブラタナスの樹」の魅力を紹介する文章を作る。
	読んで感じたことを伝え合い、感じ方の違いを楽しむ【初雪のふる日】	○物語の印象は、使われている言葉や表現から生まれることに気付く。 ○着目する言葉や、そこから想像することが違うと、物語の印象が変わることに気付く。 ○物語を読んで感じたことを伝え合い、同じ作品を新たな角度から味わう。	「レビューシート」 物語を様々な視点から評価し、その理由を文章にまとめて友達と交流する。	「感想文を書く」 物語を読んだときに感じたことや、言葉や表現から感じたことをまとめ交流する。